

1 令和5年度事業の概要

I 新聞専門部総会…紙上で実施
新聞専門部登録校数 15校

II 山形県高等学校新聞コンクール
45回目となる標記コンクールが今年も山形新聞社の後援で開催されました。10校96紙の応募がありました。

●審査 令和5年10月25日(水)
於：山形市 大手門パルズ
(表彰式 11月8日
山形メディアタワー)

- 審査委員
<委員長>
渡部泰山氏
(東北芸術工科大学特別講師)
<委員>
伊藤英俊氏
(山形新聞社編集局報道部長)
沢井悌志氏
(山形新聞社編集局整理部副部長)
伊藤大介氏
(山形県教育局高校教育課指導主事)

- 審査結果
最優秀賞
山形県立寒河江高校 新聞部
優秀賞
山形県立東桜学館高校 写真・新聞部
山形県立山辺高校 報道部
山形県立山形西高校 新聞部
優良賞
山形県立天童高校 報道部
山形県立山形南高校 新聞編集部
山形県立米沢興譲館高校 新聞文芸部
私立山形明正高等学校 広報委員会
奨励賞
山形県立鶴岡南高校 報道部
山形県立鶴岡北高校 新聞部

IV 新聞編集講習会
11月8日(水) 於：山形メディアタワー(コンクール表彰式後に実施)
生徒83名・教員11名(9校)参加

- 内容
(1) 山形メディアタワー見学
(2) 講演
「新聞作りのポイント」
講師 笹原 健一 氏
(山形新聞社編集局整理部部長)
講演では、山形新聞の取材・編集・発行に至るまでを分かりやすく説明していただきました。特に記事を書くポイントについて具体的に学ぶことができました。

V 高校新聞縮刷版発行
新聞コンクールに出品された新聞を縮刷版にして発行し登録加盟校に配付します。

2 全国高総文祭(鹿児島大会)
第47回全国高校総合文化祭新聞部門は、7月29日～31日に開催され、本県より寒河江高校、東桜学館高校、山形西高校、鶴岡北高校、開会式の取材として山形南高校が参加し研鑽を積みました。

第45回県高校新聞コンクール
最優秀賞 寒河江高校新聞

THE CHORYO TIMES 令和5(2023)年7月19日発行 11
第211号

自分の命守れますか?

着用率と安全意識のギャップに課題

ヘルメット着用努力義務化

「ヘルメット着用率」調査の結果、着用率は約20%にとどまっていますが、安全意識は高いことがわかりました。着用率を高めるための取り組みが求められます。

ヘルメットを着用しているか

はい	11%
いいえ	89%

ヘルメットが必要だと思うか

はい	73%
いいえ	27%

ヘルメットは命を守る

事故を防ぐために、ヘルメットを着用することが重要です。特に自転車に乗るときは、ヘルメットを着用することが義務づけられています。

過去5年間(H30～R4)における自転車利用中死者の致命傷別(県内)

頭部	63%
その他	16%
胸部	5%
腹部	5%
その他	11%

ヘルメットを着用し、安全に下校する男子生徒